

(20) サワラ資源造成支援事業

予算

運営費交付金、瀬戸内海栽培漁業推進協議会補助金

結果の概要

サワラの種苗放流による「資源造成型」の栽培漁業を展開するため、瀬戸内海 11 府県が協力して種苗生産・中間育成・放流を行う。今年度は、5 月 17 日から 6 月 15 日まで、30 日間の飼育を行った結果、平均全長 45.5mm の種苗 16,000 尾を生産した。ふ化仔魚から取り揚げまでの生残率は、平均 8.9%であった。

また、6 月 15 日から 6 月 22 日まで、西鳥取漁協地先海域で中間育成された全長 90mm の種苗、計 4,100 尾を関西国際空港周辺海域の 2 カ所に放流した。

調査方法

種苗生産は、当水産技術センターの 100KL 水槽 2 面で実施した。種苗生産に使用した受精卵は、香川県より受け入れた。なお、放流魚を識別するために、ふ化仔魚には 10ppm-12 時間の ALC 耳石染色を行った。

調査結果

表 1 には、種苗生産結果を示した。また、表 2 には、大阪府における放流魚の混入率を示した。

担当者

睦谷一馬、鍋島靖信、佐野雅基

表1 平成25年度 サワラ種苗生産結果

生産回次	生産開始	収容尾数	生産終了	取揚尾数	全長(mm)	生残率(%)
1	5月17日	120,000	6月15日	12,000	44.7	10.0
2	5月17日	60,000	6月15日	4,000	48.0	6.7
計(平均)		180,000		16,000	(45.5)	(8.9)

表2 大阪府における標識魚の混入率

年級		2002 H14	2003 H15	2004 H16	2005 H17	2006 H18	2007 H19	2008 H20	2009 H21	2010 H22	2011 H23	2012 H24	2013 H25
0歳	調査尾数			18	52	90	78	33	87	33	43	2	12
	標識尾数※			0・0・0	7・2・0	43・6・0	32・12・0	1・0・0	5・3・0	1・0・0(1)	7・0・0	0・0・0	0・0・0
	混入率(%)			0	17.3	54.4	56.4	3.0	9.2	6.1	16.3	0	0
1歳	調査尾数		28	0	51	0	37	34	67	55	79	166	
	標識尾数※		0・0・0	0・0・0	3・0・0	0・0・0	15・3・0	2・0・0	2・2・0	0・0・0	0・0・0	0・0・0	
	混入率(%)		0	0	5.9	0	48.6	5.9	5.9	0	0	0	
2歳	調査尾数	5	0	4	11	11	11	18	1	4	21		
	標識尾数※	0・0・0	0・0・0	0・0・0	1・0・0	2・0・0	2・0・0	2・0・0	0・0・0	0・0・0	0・0・0		
	混入率(%)	0	0	0	9.1	18.2	18.2	11.1	0	0	0		
3歳	調査尾数	0	9	10	4	4	2	2	2	5			
	標識尾数※	0・0・0	0・0・0	0・0・0	0・1・1	1・0・0	0・0・0	0・0・0	0・0・0	0・0・0			
	混入率(%)	0	0	0	50.0	25.0	0	0	0	0			
4歳	調査尾数	3	3	2	2	1	0	0	0				
	標識尾数※	0・0・0	0・0・0	0・0・0	1・0・0	0・0・0	0・0・0	0・0・0	0・0・0				
	混入率(%)	0	0	0	50.0	0	0	0	0				

※標識の種類別(スポット・二重・リング)に標記。
 灰色部分が今年度調査分。
 ()内は屋島事業所試験放流群。